

NPO 法人沖縄伝承話資料センターだより

はにんす 35号



2026年5月23日（土）14時から第21回通常総会を開催した。当センターの前身と考える「沖縄民話の会」が設立したのは1976年4月18日。50年前である。今年の日、これまでたいへんお世話になった小澤俊夫先生がお亡くなりになった。満96才だった。

第二十一回通常総会

五月二十三日（土）十四時から、沖縄国際大学厚生会館四階ホールで第二十一回通常総会を開催しました。

司会は渡慶次勲さん。開会のあいさつを、毎年、宮城県から参加いただいている八島喜一さんに述べてもらいました。審議の

結果は左記のとおり。

今年は役員改選の年にあたり、長年理事を務めていただいた樋口淳さんが退任し、新しく西岡敏さんが理事になりました。

退任された樋口淳さんには、沖縄伝承話資料のデジタル化・データベース化事業の推進にご尽力いただきました。引き続き、会員としてご指導よろしくお願

いします。

新しく理事を務めていただくことになりました西岡敏さんは、沖縄国際大学総合文化学部日本文化学科の教授で、言語学がご専門。沖縄県立博物館・美術館の「うちなー民話の部屋」のコンテンツ作り事業の際にご協力いただきました。これからもよろしくお願

第21回 通常総会 議事録（抄）

1. 期 日：2026年（令和8）5月23日（土）14時～
2. 場 所：沖縄国際大学厚生会館4階ホール
3. 正会員：98名
4. 出席者：67名（委任41名を含む）
5. 議長団：比嘉和男、玉城まさみ
6. 議事録署名人：比嘉久・安里洋子
7. 審議事項と結果

第1号議案

2025年度（令和7）事業報告 について

報告：大田利津子 結果：承認

第2号議案

2025年度（令和7）活動決算報告について

報告：宜保清美 結果：承認

第3号議案

2026年度（令和8）事業計画（案）について

報告：大田利津子 結果：承認

第4号議案

2026年度（令和8）活動予算（案）について

報告：宜保清美 結果：承認

第5号議案

任期満了に伴う、役員改選について

報告：比嘉 久 結果：承認

以上をもって審議を終了し15時10分議長が閉会を宣言した。

※今期役員は下記のとおり。

【理事】比嘉久・照屋寛信・大田利津子・安里洋子・泉 武・加治工尚子・後藤明・佐渡山安公・田名洋子・喜納弘子・辺土名朝三・丸山顕徳・諸見徳一・山口真也・西岡敏 【監事】井上むつき・宮里牧

沖繩伝承話資料を活用した実践報告1

昔ばなしのアニメーション・絵本の制作を通して

山口 真也（沖繩国際大学総合文化学部日本文化学科教授）

総会終了後、実践活動報告会を行い、山口真也さんと佐渡山美智子さんに報告してもらいました。

当センター理事である山口真也さんは沖繩国際大学総合文化学部日本文化学科教授。図書館の図書館長も務めています。

今回は大学の授業で取り組んでいる沖繩の昔話を活用した「昔ばなしのアニメーション・絵本制作」について報告していただきました。

* * * * *
遠藤先生のアシスタント？

私が沖繩国際大学に赴任したのは一九九九年。その頃、遠藤先生も在職しておられて、遠藤先生が沖繩の昔話をデジタル紙芝



居にして小学校などにCD-ROMとして配布するという授業をなさっていて、私が少しパソコンに詳しいことを知って声をかけていただいて、二〇〇二年からアシスタントとして参加しました。遠藤先生が退職後、それを引き継ぐ形で現在に至っています。が、正式な引継ぎはなかったと思います。

YouTubeでも配信！

遠藤先生が担当していた頃は、各地で作られた民話紙芝居を預かり、それに学生たちがセリフ

や音を入れ、絵に動きを付けるなどの工夫をしてデジタル紙芝居にしていました。半年単位の授業でしたので、それが限界だったと思います。

私は「文化情報学概論」という通年授業で取り組めましたので、シナリオ作りからできました。

前期に各地の民話集の中から話を選び、六人組のグループでシナリオを作り、「必ず一回はセリフを言う」というルールで録音・編集してラジオドラマ風に仕上げ、後期には、グループで作成したシナリオを基に、今度は個人で、それにアニメーションを付け、さらにそれを絵本に製本するという内容の授業です。完成したアニメーションはYouTubeにアップし、絵本は小学校や図書館や地域文庫などに寄贈しています。

現在、YouTubeで公開されているのは八五種類。アニメーション化は個人課題として

取り組むため、約八五〇作品になっています。

英語の字幕も！

二〇一四年から学部学科の再編によって、その授業が「多文化間コミュニケーションコース」で取り組まれることになり、それから英語の字幕を入れて制作するようになりました。

それがアメリカのジョージ・ワシントン大学の目にとまり、寄贈依頼を受けて、現在、その大学の図書館で電子書籍の形で公開されています。

授業は学生からも人気で、これから継続していく予定です。



会場に展示された絵本。個性豊かな作品が並べられた。

沖縄伝承話資料を活用した実践報告2

創作民話劇「鬼慶良間」の上演を通して

佐渡山美智子（フリーアナウンサー・沖縄国際大学非常勤講師）

佐渡山美智子さんには、沖縄国際大学日本文化学科一年次で取り組んでいる「創作民話劇・鬼慶良間」の上演について報告していただきました。

* * * * *

「日本語表現法Ⅰ」と

「プロジェクト演習」

「鬼慶良間」を上演するためのカリキュラムがあるわけではなく、前期に行う「日本語表現法Ⅰ」と後期の「プロジェクト演習」の中で「鬼慶良間」に取り組んでいます。それは沖縄国際大学日本文化学科で教員免許取得するために必須科目になっています。

「外郎売り」の暗唱

まず、「日本語表現法Ⅰ」では、日本語をはつきりと発音して言えるようにするために「外郎売



り」の朗読を学びます。ただ朗読をするだけでなく、十人で声を合わせて暗唱することを課題にしています。「外郎売り」は、アナウンサーや声優、演劇人たちが基礎トレーニングに使っているものです。そこで学生たちは、言葉の発し方だけでなく、できないことに挑戦すること、足りないところを補い合うこと、つながる喜びなどを学びます。それがなければ、「鬼慶良間」を上演することはできません。

脚本を読み込む

前期の終わりに学生たちに「鬼慶良間」の脚本が配られてキャストインが行われ、そこから学生たちは脚本を読み込んでいきます。脚本の中には民俗学的な言葉がたくさん使われています。私もそこは専門ではないので、「図書館で調べて」を言っています。学生たちは夏休みを利用して調べます。

いざ上演へ！

他の大学でも立派な演劇の上演を行っています。多くの場合は先輩方が残した衣装・背景・演出を受け継ぐ形で上演されています。だから立派な劇になります。

「鬼慶良間」ではそれはしていません。毎年、その年の学生たちと一つの脚本を読み込んで、みんなで作り上げることをやっています。それは私や大学が決めたことではありません。毎年、上演を終えた学生たちに「来年

はどうしたらいい？」と聞いています。そして毎年「ゼロからスターとした方がいい」ということになるのです。私もこれこそが継承だと思っています。

次のステップへ！

今年の受講生は一一八名です。毎年、受講の動機を書いてもらっていますが、今年は一〇名以上の学生が「中学（高校も）の先生から勧められた」と書いていました。同じ中学ではありません。沖縄大で「鬼慶良間」の上演に関わった学生が教員になって現場活躍しているということですから、それは、それぞれの中学校や高校で「鬼慶良間」への取り組みが可能になったということではないでしょうか？新しい展開に期待したいと思います。

「鬼慶良間」は今年も沖国大の大学祭で上演しますのでぜひ観に来て下さい。十一月二〇日、二一日です。今年も違う「鬼慶良間」が観れます。

小澤俊夫先生ありがとう！

二〇二六年四月十八日に小澤俊夫先生がお亡くなりになりました。三月二〇日に行ったセンター二〇周年記念式典及び祝賀会にメッセージをいただいたばかりでしたのに・・・ご冥福をお祈りいたします。

センターが設立されてすぐに初代理事長の遠藤先生が亡くなったため、小澤先生にはセンターのことをたいへん気遣っていただきました。その頃、小澤先生は「沖縄昔ばなし大学」の講義のために沖縄を訪れており、その都度、センターを訪れてセンター運営についてアドバイスをしていたいただきました。

その一つが「沖縄伝承話の旅」です。おかげさまで全国に「沖縄伝承話資料センター」のことが広まり、全国各地で昔ばなし大

学を受講している多くの仲間たちとつながることができました。また、二〇一〇年九月に福島県伊達市で行った「遠藤庄治著作集第一巻発刊記念文化講演会」の際には講師を引き受けていただきました。その中で語った

『伝承話』という言葉は、遠藤さんが発明した言葉なんです。これは非常に大きな発明だと思います」という言葉がとても印象に残っています。改めて「伝承話」という言葉についてしっかりと考えていきたいと思えます。

小澤先生の告別式は、四月二四日（金）十三時から、神奈川県川崎市多摩区の春秋苑白蓮華堂で行われました。センターからは弔電を送り、沖縄昔ばなし大

学関係者一同から供花を届け追悼の意を表しました。



▶2007年12月、小澤先生のヨーロッパヘン賞受賞を祝う会（那覇市）

小澤先生への

メッセージを募集します

会員のみならず！小澤先生の思い出、学んだことなどメッセージとしてお寄せ下さい。写真などもあれば歓迎です。センター二〇周年誌に掲載したいと思えます。

■会費の納入よろしくお願ひします！

①ゆうちょ銀行

口座番号：01760-0-78884

②沖縄銀行宜野湾支店

口座番号：1371606

口座名義は下記のとおり

特定非営利活動法人

沖縄伝承話資料センター

総会後に実践報告をしていただきました山口真也さん、佐渡山美智子さんたいへんありがとうございます。山口さんが会場に展示した絵本の一部（たぐさんです）をセンターにいただきました。貸出しますので、申し込み下さい。山口さんの報告にあったアニメは、YOUTUBEですぐに見ることが出来ますので、試してみてください。

佐渡山さんの報告は、「はこんす」33号にも掲載されていますので、ご参照下さい。